



平成 26 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 飯 野 海 運 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 関 根 知 之
(コード番号 9119 東・福)
問 合 せ 先 総 務 ・ 企 画 グ ル ー プ リ ー ダ ー 岡 田 明 彦
(TEL. 03-6273-3058)

固定資産の譲渡および特別損失の発生ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 1 月 31 日開催の取締役会において、当社連結子会社 EASTERN SEA NAVIGATION S.A. にて建造中の船舶を下記の通り譲渡することを決定いたしました。本決議によって平成 26 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間に、固定資産売却損として約 17 億円の特別損失が発生することとなりましたのでお知らせいたします。また、平成 25 年 10 月 31 日に発表した平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想を修正いたしました。

記

1. 固定資産の譲渡および特別損失の発生

(1) 譲渡の理由

当社は平成 23 年 4 月に発表した中期経営計画「Iino's Evolutionary Growth Plan to 2014(IEG14)-成長と進化-」に基づき、当社グループの重点戦略部門であるケミカル船事業の構造改革を進めております。このケミカル船事業の構造改革の一環として、平成 26 年 2 月竣工予定のケミカルタンカー 1 隻の売却を平成 26 年 1 月 31 日開催の取締役会で決議いたしました。また、連結決算において固定資産売却損(特別損失)として約 17 億円を当連結会計年度に計上する予定です。本船を売却後、当社グループが再用船することによって、コスト削減とケミカル基幹船隊規模の維持を同時に実現いたします。

(2) 譲渡資産の内容

①対象船舶	船舶	: 新造ケミカルタンカー
	載貨重量屯数	: 35,923DWT
	竣工予定年月	: 平成 26 年 2 月 予定
②譲渡価額	45 億円	
③帳簿価額	約 62 億円	
④譲渡損失	約 17 億円	

(3) 譲渡先 海外の第三者法人

(4) 譲渡の時期 平成 26 年 2 月(予定)の本船竣工時

2. 平成26年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 92,000	百万円 6,100	百万円 4,900	百万円 5,600	円 銭 52.62
今回修正予想(B)	95,000	6,300	5,400	4,400	40.95
増減額(B-A)	+3,000	+200	+500	△1,200	
増減率(%)	+3.3%	+3.3%	+10.2%	△21.4%	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	86,021	4,879	2,259	1,166	11.66

(2) 修正の理由

平成26年3月期の通期連結業績予想における営業損益および経常損益については、年末にかけて一部船種で市況の回復が見られたことや円安に推移したことから、前回発表予想(平成25年10月31日発表)に比較し増益となる見込みです。しかしながら、当期純利益に関しましては、平成26年3月期第4四半期連結会計期間に約17億円の固定資産売却損が発生することとなりましたので、上記記載の通り前回予想を下回る見込みとなりました。

前回発表予想および今回修正予想における為替レートと船舶燃料油価格の前提は以下の通りです。

前回発表予想前提 為替レート 95円/US\$ 船舶燃料油価格 US\$600/MT (平成25年10月～平成26年3月)

今回発表予想前提 為替レート 100円/US\$ 船舶燃料油価格 US\$620/MT (平成26年1月～平成26年3月)

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上